

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(3)	2ヶ月に1回開催する運営推進会議では、常に固定したメンバーのみ参加となっているが、さらなるサービスの向上や災害対策の充実を図る為、メンバー構成の再検討が必要である。	運営推進会議を通して、専門機関との関係作りや、連携を図る体制を整え、より地域に根付くグループホームを目指す。	議題に応じて市町村の職員や、地域の消防署員など専門機関の職員等に参加を呼びかけ、さらに会議が充実するよう努める。	12ヶ月
2		ご本人の日常の身体状況、また他のご利用者との兼ね合いもあり、ご利用者の個性を引き出すことが難しく、共同の生活の場としての、思うような支援が不足している。	ご利用者の個性を尊重し、より過ごしやすい「我が家」となるような環境を目指すと共に、ご家族への充実した連絡体制を整える。	ご利用者個人の好きなことや趣味、また興味のあることをご家族の意見を取り入れながら探り、日常生活に活かしていく。また、毎月ご家族宛に送付している「お便り」を継続しつつ電話や面会時のより細やかな情報提供を行っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。